

厚い人はロングの純金鍍金したスタッドを用いても充分安全とも考えられる。

金属アレルギーを有する人では、ピアス孔内が上皮化した後も皮膚が安定し、またピアスの取扱いに習熟するまでの数ヵ月間は感作されている金属を含むピアスをさけるべきである。しかし現実には通常市販されているピアスの素材

を正確に知ることは困難であるので、ピアス表面に薄いプラスチック膜を作って皮膚に直接金属が接しないようにするコーティング剤を塗布するなどの工夫が必要であろう。

本文の趣旨は第7回JSDS学術大会にて発表した。

ピアス皮膚炎の発生頻度

滅菌済穴あけ専用(スタッド)を用いての調査結果

スタッド	あけた数	皮膚炎の数	発生率
通常の純金鍍金スタッド (軸径 1.2mm 軸長 8.0mm)	2703孔 (1336例)	87孔 (48例)	3.2%
純金鍍金ロングスタッド (軸径 1.2mm 軸長 8.0mm)	395孔 (199例)	8孔 (4例)	2.0%
窒化チタン鍍金ロングスタッド (軸径 1.2mm 軸長 8.0mm)	351孔 (181例)	5孔 (3例)	1.4%

注) 1992年5月～6月の2ヵ月間に当院にてピアッシングし、シエラ状消毒剤(ピアスケアジェル)を使用した症例のうち、ピアッシング後3ヵ月以内に発生したピアス皮膚炎を集計した。

参考文献

1. 長沢幹夫：装身具総合事典，株式会社アクセサリーブティック社，東京，1992，143-144

Titanium Plated Long Studs For Metal Allergy

Tomoyuki Takahashi, M.D. Mariko Takahashi, M.D.

Takahashi Clinic, 1-5-6, Higashi-Ikebukuro, Toshima-ku, Tokyo 170, Japan

Even gold earrings cause the metal allergy if it were worn for a long time upon the unepithelirized earring's hole.

Titanium plated long studs will be nonallergenic to the sensitive ear.

Key words: Pierced Earrings, Metal Allergy, Nitrogenous Titanium Plating.